

【登校時間見守りパトロールご協力のお願い】

日頃より保護者の会の活動にご理解ご協力賜りありがとうございます。

さて、先日は「4月の保護者会に係る事前アンケート」(試験運用)にご協力いただきまして、ありがとうございました。保護者の皆さんからのご意見を受け、登校時間見守りパトロール(以下、「あんパト」とします。)について、現状の報告と改めてのご協力のお願いです。

このお手紙をご覧いただき、少しでもあんパト係活動にご理解いただき、参加について再考いただきたく、お忙しい中でのご協力、大変恐縮ではございますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

1. アンケート結果

「4月の保護者会に係る事前アンケート」であんパト係への参加の意向を確認したところ、**約半数の方が「難しい」「未定」と回答**しました。多くの方が「お仕事」をされていることや「未就学児の預け先がない」ことを理由に挙げています。

また、**「可能」と回答した方の中にも様々な事情から「難しい」に転じる方も多く含まれます。**

2. アンケート結果を受けての対応

①パトロールの外部委託

外部委託を模索する上で以下の6つに問合せや依頼(予定含む)を行いました。

(1)小平市シルバー人材センター

あんパトは委託業務のメニュー外であり、そもそも花小金井地区のシルバー登録が少ないという別の課題もあるため、対応が難しい状況とのこと。ただし、西東京市のシルバー人材センターでは既にあんパト参加が実現しているそうなので、どうすればご対応いただけるかの可能性は引続き模索したいと考えています。

(2)PTA 'S(PTA 業務の外部委託先をマッチングしてくれる会社)

あんパトを依頼する場合は年間数百万円の費用がかかるとのことです。

(3)小平市教育委員会

・あんパトの本校だけの対応は難しく、全小平市内の小学校(19校)のあんパトをすることを試算すると1校あたり200万円ほどの費用がかかり、予算の関係からすぐに対応することは難しいとのこと。

・防犯カメラの設置は通学ルートに6台設置しており、移動することも可能とのこと。

・お願いを重ねたところ、本校に勤務する警備員を配備することが可能となりましたが、警備員のシフト表は毎月提出となっており、指定した日に立つことは約束できないとのことです。

試験的に3月から緑①コースに立っていただくこととしています。

(4)小平警察

グリーンロードや白①・緑②コースの危険自転車の取締りを強化して欲しいことをお願いし、定期的に危険箇所のパトロールをしてもらうことやスクールゾーン増設を行っていただくようお願いしています。

(5)小平市長

市長は、小平市内のあんパトの有償ボランティア体制をつくることを公約に掲げているため、公約の実現をお願いするとともに、予算として組み込んでいただくよう陳情しました。

(6)コミュニティスクール

来年度スタートのため、地域の方へ連携できないかお願いする予定です。

②コースの見直し

4年ほど前から白②と緑②コースが増設され、係や保護者の会で対応できる人数を超えている状況です。そこで、1学期のみパトロールとしている緑②コースを削減することについて、保護者の会でアンケートを行った結果、特に学年が下がるにつれ多くの方が必要性を感じていることがわかりました。

このため、今回は見送りとしましたが、どうしても人手が不足してしまう場合は削るほかありません。

③日数の見直し

小平市内にある小学校、数校へ現在のあんパトの実施状況を確認したところ、登校したての一年生が慣れるまでの数か月や見守り週間などにパトロールするなど、重点期間に集中させ、縮小傾向にある学校もありました。こちらについては、今後の課題としたいと考えます。

④係決めの見直し

4月の第一回保護者会にて決めるあんパト係は、委員決めの後、通常の係と同列に決められています。そのため、以下のような問題点がありました。

- (1)早い者勝ちで決められているクラスがある
- (2)あんパトをする際に未就学児の預け先のないご家庭が選ばれることがある
- (3)仕事の都合を3回つけなければならないため、特に勤労する保護者の負担となっている
- (4)通常の係が埋まっても、あんパト係だけ埋めることができない場合があった
- (5)3回連続の日程で入れなくてはならないような雰囲気がある
- (6)クラスで埋まらなかったコースは保護者の会あんパト係が補填しており負担となっている

以上の問題点を踏まえ、第一回保護者会でのあんパト係決めにおいては司会が以下に配慮して行います。

- ・早い者勝ちとならないよう黒板の係の枠に()や枠線など一人しか入らないような記載を避ける
- ・係決めの事前アンケートにて、未就学児がおり、あんパト時に預け先のないご家庭を認識する
- ・3回連続で入れることがルールではないことを募集時に説明する
- ・委員決めの後、まずはあんパト係が埋まってから他の係を決める

他にも、自身のお子さんの通学路のみ担当にして欲しいなどのご意見もありましたが、お子さん一人一人の命の尊さは同じため、引続き他コースでもご協力をお願いしたいという結論に至りました。

また、18歳以上の大人であれば、児童の兄姉、祖父母など親戚の方へ係をお願いいただくことも可能です。できる限り、多くの方が参加しやすい状況となれるよう、引続き検討を重ねたいと思います。

3. 保護者の皆さんへのお願い

2. で挙げたような取組みが今年度保護者の会で行った活動であり、対応となります。

まだ改善や議論の余地はありそうですが、もう来年度の係決めはすぐそこまで近づいています。

少しでも係決めの際の不穏な空気は作りたくない！と保護者の会の中で様々な知恵を出し合い、思いつுகಾಗಿりのところへ問合せや依頼、相談を重ねました。

そこで改めましてもう一度、保護者の皆さんへお願いです。

あんパト係を、やってみようと思う係の候補の一つに入れていただけないでしょうか。

また、**埋まらないところは無理のない範囲でボランティアに入っただけで大変ありがたいです。**

それでもどうしても埋まらない日程・コースが出てきてしまうかも知れません。

そういった場合もふまえ、**各ご家庭でお子さんと危険箇所の確認**、あんパトに参加いただかない保護者の皆さんも通学中のお子さんを見守っていただくなどして、あんパト係が不在の日でも安心して子どもたちが通学できる環境づくりのお手伝いにご協力いただけますと嬉しく思います。